



第1章 重点プラン

1 重点プランと総合戦略との関係

「第5次総合計画」では、多古町における人口減少対策を総合的・効果的に推進していくため、令和元年度に策定した「第2期総合戦略」を、第5次総合計画の重点プランとして位置づけます。

「第2期総合戦略」は、総合計画に包含されるものであり、総合戦略と総合計画とは密接に関連していることから、整合性を図り、取組を推進します。

2 重点プランの内容

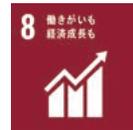
基本目標 1

多古町で安心して働ける雇用の場を創出し、これを支える人材を育成する

人口の転出抑制や転入促進のためには、人々のニーズに適合した雇用の場が町内にあることが重要です。そのため、多古町の基幹産業である農業の振興や地元企業への支援、企業誘致等を行い、雇用の場の創出を図ります。

またそれに関連して、人材の部分にも目を向け、地域や世界で活躍する人材の育成のための支援に取り組みます。

関連する
SDGs



【重点施策】

- ① 基幹産業としての農業の強化
- ② 地元企業への支援強化
- ③ 成田空港と圏央道に隣接した立地を活かせる業種・業態の誘致
- ④ 地域や世界で幅広く活躍する人材の育成

基本目標 2

多古町への新たなヒトやモノの流れを創出し、移住・定住・Uターンを促進する

豊富な地域資源や暮らしやすさ等、多古町が持つ多くの魅力を効果的にPRし、多古町のイメージアップを図ることで、多古町を知り、関わりを持ってもらい、移住・定住を促進します。

また、ふるさと意識の醸成や特色ある教育を推進することにより、郷土愛の醸成を図り、転出者のUターンについても促進します。

関連する
SDGs



【重点施策】

- ① 地域資源を活用した多古町の魅力発信
- ② 多古町の住みやすさ・暮らしやすさのPR
- ③ ふるさと意識の醸成と特色ある教育の推進
- ④ 多古町に関わる人材（関係人口）の創出
- ⑤ 多古町への民間資金の還流



基本目標 3 若い世代が結婚・出産・子育てのしやすい環境をつくる

若い世代に多古町に住んでもらうために、通勤・通学の利便性の向上を図るとともに、住宅取得についても支援を行います。

また、結婚・出産・子育てに関する支援の充実を図ることで、多古町で出会い、多古町で暮らしていくための環境を整備します。

関連する
SDGs



【重点施策】

- ① 通勤・通学圏の拡大
- ② 若い世代の転入を促す住環境の整備
- ③ 希望する方への結婚応援事業の実施
- ④ 出産・子育てをサポートする環境の充実

基本目標 4 誰もが健康でいきいきと活躍できる仕組みを整える

若者、高齢者、障がい者、外国人等、多古町に暮らす誰もが、居場所とコミュニティづくりを推進し、役割を持ち、生きがいを感じ、いつまでも健康でいきいきと活躍できる地域社会を目指し、それを実現するための仕組みを整備します。

関連する
SDGs



【重点施策】

- ① 全世代・全員活躍型「生涯活躍のまち」の推進
- ② 官民連携による活動の促進
- ③ 子どもから高齢者まで多世代にわたる健康づくりの推進